

### 「目を守る」LEDという新発想

あかりの下には、人間の暮らしがあります。

消費電力の削減が追及される昨今、光効率のみを追求し、

眩しいLED照明が普及してしまっているのも事実です。

プライム・スターは、使う人の立場になって考え、

より豊かに、快適に過ごしていただくために、

疲れにくい、眩しくないあかりをお届けしたいと考えております。

Reach「リーチ」シリーズは、

特殊反射板を内部に装着、LED照明に特有の影を極力排除し、均一な光を実現いたしました。

## 目の疲れの原因となる「ブルーライト」



影響に注目すべきだと思う。」

# ブルーライトを低減する唯一のLED照明

### 特殊反射板 MCPET+基板構造+ポリカーボネートカバー

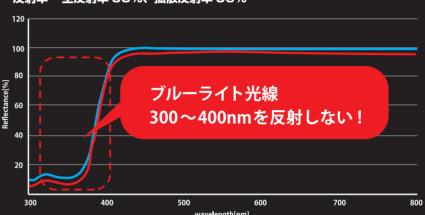
LED照明 Reach (リーチ)シリーズは、光工学に基づいた乱反射技術で、光を分散し、眩しさを極力軽減しています。また、ブルーライトを当社製品比において 30%程度削減、高水準の発光効率を維持しながら、ブルーライトの抑制を実現いたしました。

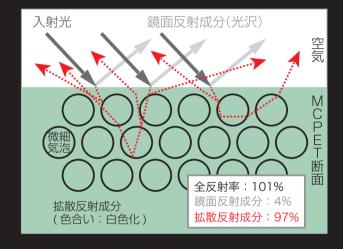
Reachの反射板には通常のアルミ反射板ではなく古河電工社製のMCPETを採用しております。MCPET反射板は超 微細な独立気泡構造を持っており、MCPETに入った光は PETと気泡の界面で屈折を繰り返すことで光を乱反射させ 直接的な光線を軽減します。



MCPET 内部の独立気泡

#### 反射率 - 全反射率 90%、拡散反射率 96%





## EMC国際規格 CISPR11·15·22適合LED

CISPR (シスプル・国際無線障害特別委員会)は、無線障害の原因となる各種機器からの不要電波 (妨害波)に関し、その許容値と測定法を国際的に合意することによって、国際貿易を促進することを目的として1934年に設立された IEC (国際電気標準会議)の特別委員会です。 LED 照明から発生するノイズが、周辺機器へ影響を及ぼすことが懸念されていますが、Reach (リーチ)シリーズは、CISPR11・15・22 基準値を満たし、 計器類が多い工場、または病院でも安心してご利用いただけます。



CISPR11 「工業・科学及び医療用装置からの妨害波に許容値及び測定方法」 CISPR15 「電気照明及び類似機器の無線妨害波特性の許容値び測定方法」

CISPR22 「情報技術装置からの妨害波の許容値及び測定方法」



## 高い品質管理

個別製品毎に全て製造情報をバーコード管理しており、万が一、不具合が発生した際も追跡が可能です。バーコード情報は、製品モデル番号・生産ライン・ロット区分・個別番号・日付・担当者名などを管理。重要部品は全て日本製で、コア部品に関しては全数検査を実施しております。性能の決め手となる電源は組み上げ前にONOFF検査を全数実施。小ロット区分による組立により、大量に不良が発生することを防ぎます。

### 導入実績

放送局・病院・工場・学校・オフィス・商業施設・飲食店舗等多数